

玉美校区福祉委員会

I. 地域の概況

校区人口	7,475人	世帯数	3,860人	65歳以上人口	2,279人	高齢化率	30.6%
自治会数	岩田南部・瓜生堂1丁目東・瓜生堂1丁目西・瓜生堂2丁目南・瓜生堂2丁目中・瓜生堂2丁目北 ・瓜生堂2丁目西・第4ガーデンハイツ						
調整区域	若江本町1丁目・若江本町2丁目・若江北町2丁目						

(参考：H30年度 市統計課データ)

II. 組織・運営体制

福祉委員数	48人
構成団体/個人	自治会 民生委員児童委員会 老人会 協力員 ほか
主な活動拠点	瓜生堂会館 ほか

III. 小地域ネットワーク活動

◇個別援助活動

見守り・声かけなど	実施している
-----------	--------

◇グループ援助

活動名	名称	日時(定例日)	場所	対象	費用	備考
サロン活動	行こ行こサロン &はとポップ	年4回	岩田南部自治会館	高齢者	100円	健康講座兼
	いきいきサロン &ふれあい会食	年5回	瓜生堂会館	高齢者	300円	会食会兼
サークル活動	歌声・手作り	年10回	瓜生堂会館	高齢者	300円	

◇その他の活動

愛ガード運動・各種調査(高齢者・金婚、ダイヤント婚対象夫婦・交通遺児など)・校区内清掃活動 ほか
--

IV. 敬老事業

「シルバーふれあいの集い」を実施している (抽選で参加者全員にプレゼントあり)

V. 歳末たすけあい事業

「クリスマス会兼ふれあい会食会」を実施している

VI. 校区の特徴

玉美校区は、若江岩田駅の南側、中央環状線から東側周辺のエリアで、旧村に新興住宅が入り混じった地域です。

校区内でも、隣近所のお付き合いも疎遠になってきており、校区福祉委員会として

「地域でふれあい、支えあいの絆づくり」をモットーにサロン活動等、より多くの方が参加していただけるように内容・回数・場所等を検討し、地域のみなさんが思いを共有し、気軽に出逢える身近なサロンとしての地域づくりを進めています。

玉美校区の取り組み

玉美校区福祉委員会では、「シルバーふれあいの集い」に向けて、毎年、夜に拡大志民会議を数回開いて内容等を決めて取り組んでいます。

(**拡大志民会議**とは、福祉委員会・自治会・老人会・防犯委員会・青少年指導員会・少年補導委員会スポーツ推進委員会・PTA等)

シルバーふれあいの集い

毎年、玉美小学校の体育館で開催されます。参加者の皆さんは、地域で活動されている歌声のサークルの方の歌を聞いたり、ギター・バイオリンの生演奏・小学生によるゲームの後は、アトラクションタイムでは、飴つかみ・サイコロゲームなどを楽しんでいただきました。最後はお楽しみ抽選会で**笑顔・笑顔・笑顔!**で終了。



アメつかみ



たくさんとれるかな?



抽選会



おめでとうございます

いきいきサロン&ふれあい会食会 ☆☆共食及び交流会

会食会では福祉委員会自慢のエプロンをつけて、委員長はじめ、女性代表、男性役員・協力員が準備する中、参加された皆さんのお話は尽きません。「次はいつ?」といつも楽しみにされています。食事会后、管理栄養士の講話や、12月にはクリスマス会プレゼント交換・2月には恒例の野立てを楽しみ。誕生会ではお花を委員長より手渡しがあります。

役員の方々は楽しんでいただけるように頑張っています。



いただきます。



介護予防講座:食の指導



野だて風...抹茶と和菓子を頂きました。



今年度、初めて 高齢者疑似体験を実施しました。

子供達が、高齢者疑似体験することで、高齢者の気持ちに寄り添う機会を持ち、地域の方がスタッフとしてお手伝いしていただくことで、世代間交流・地域交流を図る目的で行いました。

行こ行こサロン&はとポップ ☆☆健康講座(世代間交流)

世代間交流では、魔法使いと遊び・フラダンスをみんなで楽しみました。、笑顔いっぱい楽しんで子供と一緒に交流を深めていました。

終わりには、毎回「福祉の歌」をみんなで歌います。



手足が曲がりづらい体験



視野が狭くなる体験



つかみづらくなる体験



白内障体験



聞こえづらくなる体験

